

令和6年度 青果物販売情勢について

令和6年8月20日（火）現在

【きゅうり】

東北産の入荷量は概ね横ばいだが、入荷割合の高い下位等級品は荷動きが鈍く、上位等級品は引き合いがあるため相場は保合いとなっております。

【単価】 A 2600-2100 B 2100-1800

【ミニトマト】

東北産の入荷量は花落ちにより減少しており、パック・バラともに引き合いの強い販売環境となっております。

【単価】 AL 200-140 AM 200-160

【ピーマン】

袋物は各産地ともに入荷割合が低い中で特売需要もあるため引き合いはあるが、バラ物は岩手山が潤沢入荷で荷動きが緩慢なため相場は保合いとなっております。

【単価】 AL 110-75 AM 110-85

【インゲン】

東北・群馬産ともに低調入荷で下位等級の割合が高く上位等級中心に不足感があるため、相場は強保合いとなっております。

【単価】 AL 3000-2000 A 3500-2800

JA 福島未来
営農経済部園芸課